

課題名：35 歳および 40 歳時健診データを用いた体重変化と生活習慣との関連

— 特定保健指導該当抑制に向けた産業保健への示唆 —

◆研究の目的と概要◆

予防医療プラザでは、倉敷中央病院健康保険組合の加入者の 35 歳および 40 歳時点の人間ドックデータを用いて、体重の変化およびそれに影響を与える生活習慣の変化を明らかにすることで、40 歳時点での特定保健指導該当抑制など、生活習慣病の早期予防に向けた産業保健活動への示唆を得ることを目的としています。

◆対象となる方◆

倉敷中央病院健康保険組合の加入者の方で、倉敷中央病院附属予防医療プラザにおいて 2020 年度から 2024 年度のいずれかの年度に 40 歳で人間ドックを受診し、35 歳時（同一個人の 5 年前）にも人間ドックの受診歴が確認できた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

健診システムの個人受診履歴データ

受診者 ID、体重、腹囲、BMI、血圧、血液検査（糖代謝・血中脂質）、
標準的な質問票等の回答（食習慣・運動習慣・喫煙習慣・休養習慣等）

◆研究方法◆

本研究は、過去の健診結果からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、健診システム情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構

倉敷中央病院附属予防医療プラザ

研究責任者 大倉 有希

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明